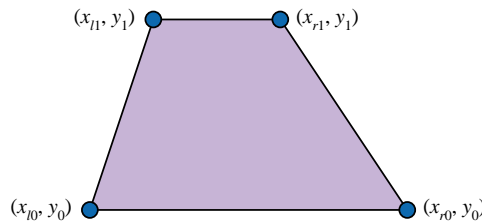
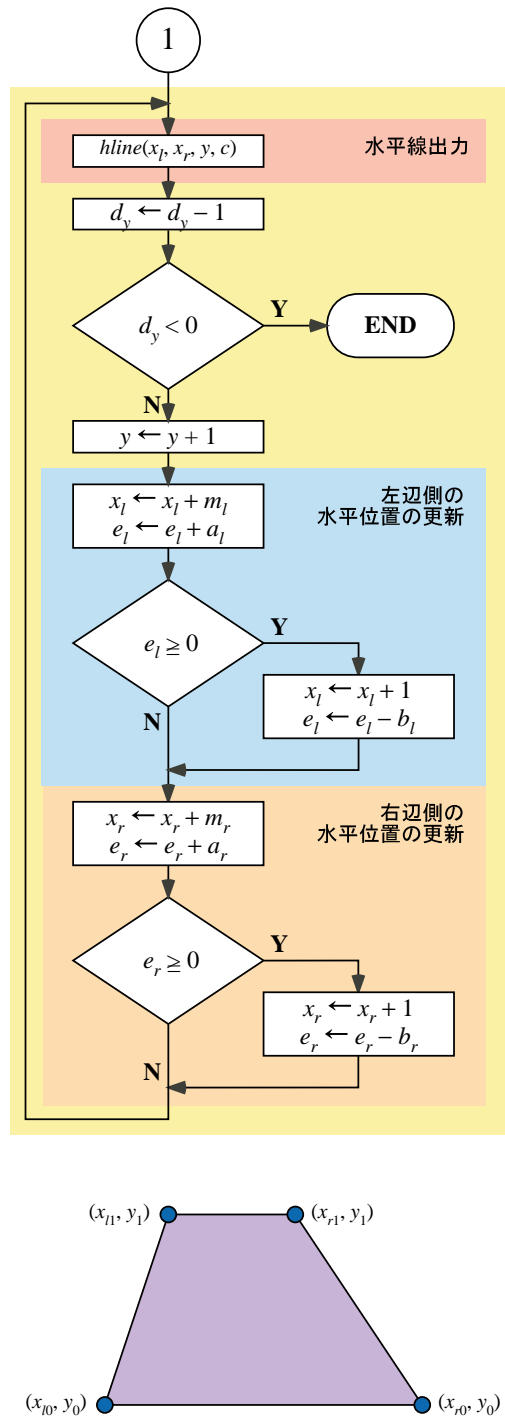
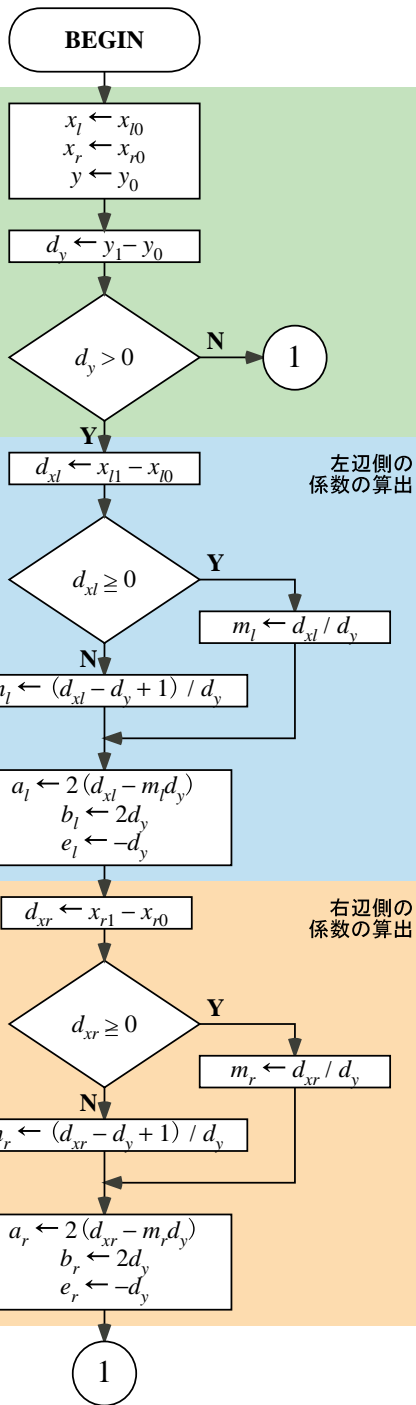


台形の塗りつぶし



三角形の塗りつぶし(1)

上のアルゴリズムなどをもとにして、台形を色 c で塗りつぶす関数を、例えば以下のような仕様で作成する。

```
void trapezoid(int x_l0, int x_r0, int y_0, int x_l1, int x_r1, int y_1, const double *c);
```

この関数に与える引数には $y_0 < y_1$ という制限がある (関数 $hline()$ は引数の大小関係に制限が無いので、 x_{l0} , x_{r0} , x_{l1} , x_{r1} については大小関係を考慮する必要はない)。

【1】3 角形の 3 つの頂点 (x_0, y_0) , (x_1, y_1) , (x_2, y_2) を y 座標値の大きさの順に並べ替える ($y_0 < y_1 < y_2$)。

【2】 (x_0, y_0) , (x_2, y_2) を結ぶ長辺と水平線 $y = y_1$ の交点の X 座標値 x_m とする。

【3】2 つの (1 辺が縮退した) 台形 (x_0, y_0) , (x_0, y_0) , (x_m, y_1) , (x_1, y_1) および (x_m, y_1) , (x_1, y_1) , (x_2, y_2) , (x_2, y_2) を塗りつぶす。

